

# 令和4（2022）年度 農政部事業概要説明会資料

	目 次	ページ
I. 事業執行方針	.....	1
II. 事業体系	.....	2
III. 主要事業の概要	.....	3
IV. 事業概要		
1 家畜生産基盤育成強化事業	.....	12
2 家畜生産振興対策事業	.....	13
3 畜産GAP拡大加速化推進事業	.....	14
4 肉用牛生産拡大対策事業	.....	15
5 地域連携型畜産振興対策事業	.....	16
6 畜産物等放射能関連緊急対策事業	.....	18
7 とちぎの畜産ブランド確立推進事業	.....	19
8 食肉流通安定化対策事業	.....	20
9 飼料生産利用対策事業	.....	21
10 畜産環境対策事業	.....	22
11 草地畜産基盤整備事業	.....	23
12 公共牧場パワーアップ推進事業	.....	24
13 獣医師養成確保修学資金給付事業	.....	25
14 家畜伝染病予防事業	.....	26
15 家畜衛生対策事業	.....	27
16 豚熱(CSF)等防疫対策事業費	.....	28
17 酪農におけるEBL清浄化加速事業	.....	29
18 畜産情報活用推進事業	.....	30

令和4（2022）年4月

畜産振興課

## 畜産振興課

### I 事業執行方針

「とちぎ農業未来創生プラン」及び「栃木県酪農・肉用牛生産近代化計画」に基づき、多様な経営展開や法人化の推進による持続性の高い畜産経営体を育成するとともに、担い手の確保やデジタル技術の活用による生産の効率化・省力化を図る。併せて、(株)栃木県畜産公社の経営改善や特定家畜伝染病の再発防止対策に重点的に取り組んでいく。

#### 1 酪農・肉用牛経営の担い手確保の強化

酪農における担い手の確保、育成に向けて、関係団体・機関が一体となった支援体制により、酪農の経営継承等を積極的に推進する。また、肉用牛経営の新たな担い手を確保するため、耕種農家への和牛繁殖経営部門の導入を支援する。

#### 2 生産性の高い畜産経営の推進

高能力種畜の導入・飼養管理施設の整備等による家畜生産基盤の強化や肉用牛経営の繁殖・肥育一貫経営への移行、養豚における家畜情報（ビッグデータ）の利活用等により、本県畜産における生産性の向上及び県産畜産物の販売力の強化を図る。

#### 3 食肉流通の安定化の推進

とちぎ食肉センターが備える最新の設備と高度な衛生管理等の優位性を生かし、高品質な県産食肉の安定供給を図るとともに、豚熱の発生により大きな影響を受けた(株)栃木県畜産公社の早期の経営改善に向け、資金の貸付や豚の集荷強化の取組を支援する。

#### 4 自給飼料の増産と畜産環境対策の推進

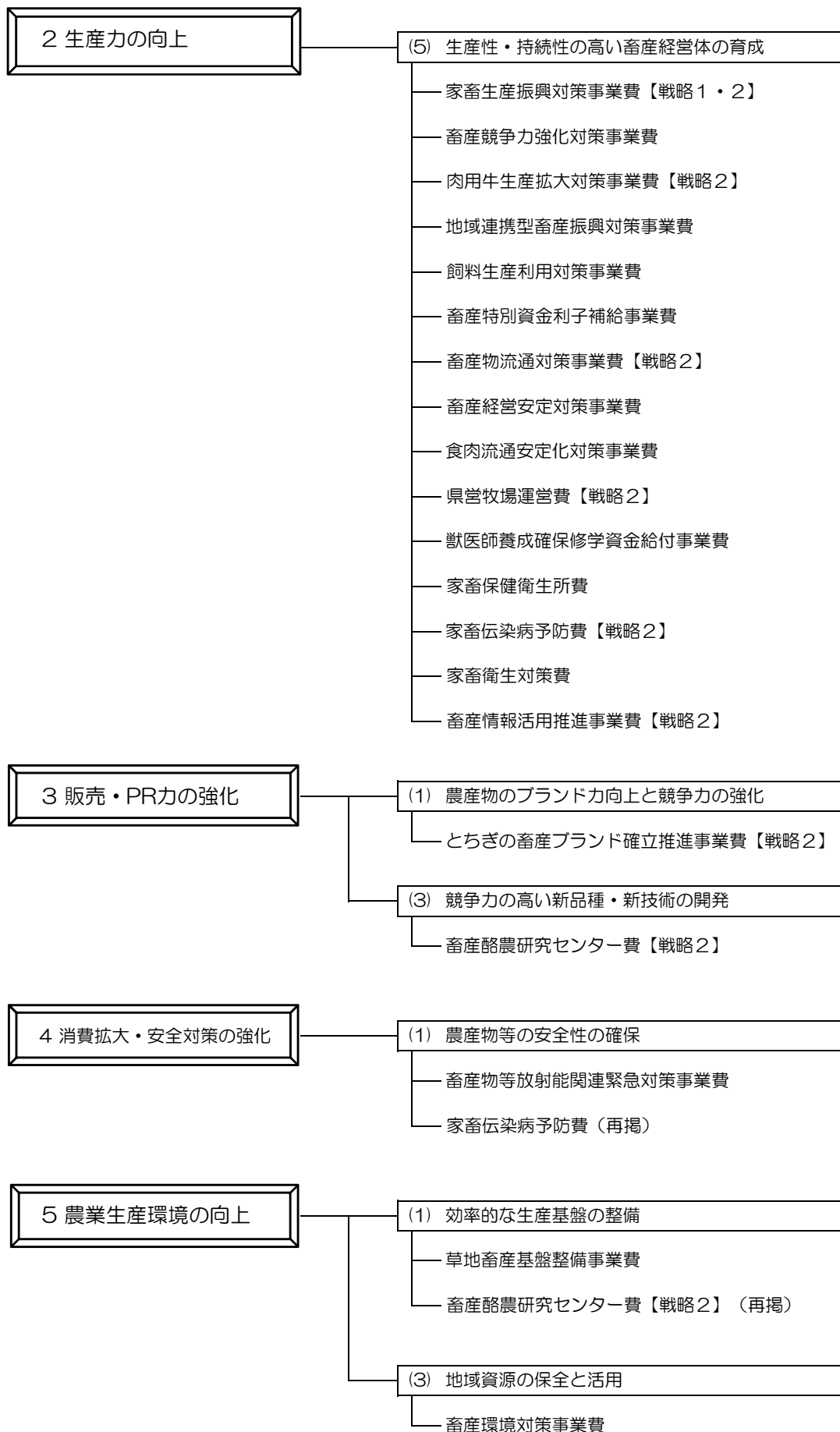
配合飼料価格の高騰を踏まえ、畜産経営のコスト削減を図るため、水田の有効利用等による自給飼料の増産や地域内流通を促進するとともに、公共牧場の新たな利用体系の構築や草地・飼料畑、畜舎・家畜排せつ物処理施設等の整備を推進する。

また、畜産環境問題の改善を図るため、効果的な臭気対策の普及を行うとともに、堆肥の地域的な偏在解消や有効利用に向け、広域流通等を推進する。

#### 5 豚熱(C S F)等感染防止対策の強化

畜産農家における飼養衛生管理基準の遵守徹底を図り、家畜伝染病の発生予防とまん延防止に努めるとともに、豚熱(C S F)や高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えた危機管理体制及び獣医師職の確保を含めた家畜防疫体制の強化を図る。

また、農場H A C C Pの普及・定着や家畜疾病の検査データなどの利活用による指導体制強化等により、生産性及び畜産物の安全性の向上を図る。



### Ⅲ 主要事業の概要

畜産振興課  
(単位：千円)

【令和4(2022)年度当初予算】

事業名	事業の概要
<p><b>1 家畜生産振興対策事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>9,469</b></p> <p>〔国庫 2,700〕 〔特定 23〕 〔一財 6,746〕</p>	<p>乳用牛等について、生産性の向上や経営体質の強化を図るとともに、酪農の担い手確保に関する取組等を推進する。</p> <p>(1) 酪農等振興推進事業費 3,679</p> <p>① 養蜂振興推進事業費 23 蜜源植物の植生調査及び蜜蜂転飼調整会議の開催</p> <p>② 家畜改良増殖推進事業費 3,656</p> <p>ア 家畜共進会開催支援事務費 506</p> <p>イ 家畜共進会事業費 (補助) 3,150 ・事業主体：(公社)栃木県畜産協会(第12回全国肉用牛能力共進会) 栃木県家畜商商業協同組合(第63回関東肉牛枝肉共進会) ・補助率：定額</p> <p>(2) 酪農担い手確保強化事業費 5,790</p> <p>① 酪農担い手確保推進事業費 390 酪農担い手確保推進協議会の開催並びに新規参入者等の確保、酪農家同士の互助体制や協業化等を推進するための研修会の開催</p> <p>② 人材発掘支援事業費 (補助)(再掲) 400 ・事業主体：農業協同組合等 ・補助対象：人材確保のための就農相談会、産地見学会等の実施 ・補助率：1/2</p> <p>③ 経営資源有効活用リフォーム支援事業費 (補助)(再掲) 5,000 ・事業主体：認定新規就農者、施設移譲予定者等 ・補助対象：継承又は継承予定の経営資源の修繕 ・補助率：1/2(上限5,000千円)</p>
<p><b>2 畜産競争力強化対策事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>1,541,000</b></p> <p>〔国庫 1,541,000〕 〔特定 〕 〔一財 〕</p>	<p>畜産・酪農の収益力及び生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター協議会が行う畜舎の整備等に対して支援する。</p> <p>家畜生産基盤育成強化事業費 (補助)</p> <p>・事業主体：畜産クラスター協議会 ・補助対象：畜舎及び堆肥舎等の施設整備 ・実施予定数：3協議会 ・補助率：1/2</p>
<p><b>3 肉用牛生産拡大対策事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>5,093</b></p> <p>〔国庫 〕 〔特定 〕 〔一財 5,093〕</p>	<p>肉用牛繁殖経営における繁殖雌牛の増頭により生産基盤の強化を図るとともに、肥育経営の生産性向上により、肉用牛経営の体質強化を推進する。</p> <p>(1) 肉用牛生産基盤強化事業費 4,144</p> <p>① 和牛繁殖経営緊急支援対策事業費 (補助) 3,000 ・事業主体：(公社)栃木県畜産協会 ・補助対象：能力が一定以上の和牛繁殖雌牛の導入(増頭分に限る)</p>

事業名	事業の概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定数：150頭</li> <li>・補助率：定額(20千円/頭)</li> <li>② 優良繁殖雌牛受精卵ゲノミック活用事業費（委託） 763 最新の遺伝子解析技術(ゲノミック評価)を利用した高能力雌牛の受精卵の導入</li> <li>③ 肉用牛繁殖基盤強化対策事業費 381 モデル農家への支援チーム派遣による繁殖成績等の改善指導</li> <li>・実施地区：3地区</li> <li>・チーム構成：県、農業協同組合、(公社)栃木県獣医師会、(公社)栃木県畜産協会</li> <li>(2) とちぎの和牛経営強化支援対策事業費 949 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域支援体制整備費（補助） 750 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会</li> <li>・実施地区：3地区</li> <li>・補助対象：繁殖・肥育一貫経営に向けた取組に要する経費</li> <li>・補助率：1/2</li> </ul> </li> <li>② 研修会開催費 199 繁殖・肥育一貫経営への移行を推進する研修会等の開催</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>4 地域連携型畜産振興対策事業費</b> [新規]</p> <p>予算額 5,523 〔国庫特定一財〕 5,523</p>	<p>耕種農家を地域の和牛繁殖経営の新たな担い手として育成するため、和牛経営に必要な低コスト牛舎及び繁殖雌牛導入を支援するとともに、水田における自給飼料の生産・流通体制を確立する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 耕種農家への和牛繁殖経営導入支援事業費 3,126 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 低コスト牛舎整備支援事業費（補助） 1,440 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会</li> <li>・補助対象：低コスト牛舎整備等の整備費</li> <li>・補助率：1/3</li> </ul> </li> <li>② 繁殖雌牛導入支援事業費（補助） 1,440 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会</li> <li>・補助対象：和牛繁殖雌牛の導入費</li> <li>・補助率：定額(120千円/頭)</li> </ul> </li> <li>③ 和牛飼養管理技術支援事業費（補助） 180 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会</li> <li>・補助対象：研修先和牛繁殖農家への報償費</li> <li>・補助率：定額(20千円/回)</li> </ul> </li> <li>④ 全体研修会開催費 66 和牛繁殖経営優良事例紹介及び事業報告のための全体研修会の開催</li> </ul> </li> <li>(2) 水田を活用した自給飼料生産流通促進事業費 2,397 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 水田飼料作推進事業費 297 水田における飼料作物の生産利用拡大を推進するための研修会開催や粃米サイレージのサンプル配付等に係る経費</li> <li>② 地域内流通体制整備事業費（補助） 2,100 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会</li> <li>・補助対象：粃米サイレージ調製に要する機械整備に係る経費</li> <li>・補助率：1/3</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

事業名	事業の概要
<p>5 飼料生産利用対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 614</p> <p>〔国庫 特定 一財 614〕</p>	<p>自給飼料増産を図るため、飼料作物の生産・利用拡大及び飼料生産組織の育成等を推進する。</p> <p>飼料自給率向上戦略的推進事業費 614 県飼料自給率向上戦略会議の開催及び水田飼料作物に係る展示ほの設置等</p>
<p>6 畜産環境対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 465</p> <p>〔国庫 特定 一財 465〕</p>	<p>畜産経営に起因する環境苦情等の原因調査と改善のための指導・支援を行う。</p> <p>・研修会の開催、環境苦情の実態調査、環境改善の指導等</p>
<p>7 畜産特別資金利子補給事業費 [継続]</p> <p>予算額 68</p> <p>〔国庫 特定 一財 68〕</p>	<p>負債の償還が困難な畜産経営体に長期・低利の借換資金として融通された畜産特別資金に対して利子補給を行うことにより、経営の改善安定化及び後継者への経営継承の円滑化を図る。</p> <p>・事業主体：融資機関 ・利子補給対象：畜産経営維持緊急支援資金(知事特認のみ) ・実施予定数：2件 ・融資残高：48,365千円 ・利子補給率：0.14%</p> <p>《令和4年度新規融資枠(知事特認のみ)》 ・大家畜特別支援資金 2億円 ・養豚特別支援資金 1億円</p>

事業名	事業の概要
<p><b>8 畜産物流通対策事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>3,498</b></p> <p>〔国庫 2,551〕 〔特定 697〕 〔一財 250〕</p>	<p>需給動向等に対応した畜産物の円滑な流通を推進するため、生産者や団体等に対する生産状況調査や指導等を行う。</p> <p>(1) 需給調整指導事業費 <span style="float:right">81</span> 肉豚及び鶏卵の需給安定を図るための生産状況調査及び指導</p> <p>(2) 加工原料乳流通調整指導事業費 <span style="float:right">697</span> 加工原料乳生産者補給金交付事務の円滑な実施に必要な指導</p> <p>(3) 家畜個体識別システム円滑化事業費（委託） <span style="float:right">169</span> 牛の個別情報の提供に必要な耳標の管理及び調整</p> <p>(4) 畜産GAP拡大加速化推進事業費 <span style="float:right">2,551</span></p> <p>① 生産現場におけるGAP研修会開催 <span style="float:right">61</span></p> <p>② 畜産GAP指導員養成研修会開催 <span style="float:right">990</span></p> <p>③ 畜産農家等のGAP認証取得への支援（補助） <span style="float:right">1,500</span></p> <p>・事業主体：畜産農家、農業協同組合等</p> <p>・補助対象：畜産GAP認証取得に係る経費に対する助成</p> <p>・補助率：定額</p>
<p><b>9 畜産経営安定対策事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>1,083</b></p> <p>〔国庫 1,083〕 〔特定 〕 〔一財 〕</p>	<p>収益が悪化した畜産農家に対する経営改善指導等を行うとともに、日米貿易協定の発効等を踏まえ、養豚農家の経営安定を図るための生産強化の取組を支援する。</p> <p>畜産経営安定対策受託事業費 <span style="float:right">1,083</span> 畜産経営安定対策を目的とした肉用子牛生産者補給金制度等の運用に係る助言・指導等</p>
<p><b>10 とちぎの畜産ブランド確立推進事業費</b> [継続]</p> <p>予算額 <b>2,000</b></p> <p>〔国庫 〕 〔特定 〕 〔一財 2,000〕</p>	<p>SNS等を活用したとちぎ和牛のプロモーションを展開することにより、とちぎ和牛の認知度向上を図る。</p> <p>とちぎ和牛PR支援事業費（補助）</p> <p>・事業主体：（一社）とちぎ農産物マーケティング協会</p> <p>・補助対象：SNS等を活用したとちぎ和牛の情報発信等</p> <p>・補助率：1/2</p>

事業名	事業の概要
<p>11 食肉流通安定化対策事業費 [新規]</p> <p>予算額 105,000</p> <p>〔 国庫 100,000  特定 100,000  一財 5,000 〕</p>	<p>県内の食肉流通の安定化を図るため、(株)栃木県畜産公社の経営改善に向けて、資金の貸付及び豚の集荷対策を支援する。</p> <p>(1) 食肉流通安定化資金貸付金 100,000 (株)栃木県畜産公社の経営改善に対する貸付金 ・貸付期間：1年間 ・利 子：無利子</p> <p>(2) 食肉流通安定化促進事業費 5,000 (株)栃木県畜産公社の経営安定化の早期実現に向けた出荷奨励に係る輸送経費等の支援 ・事業主体：(株)栃木県畜産公社 ・補助対象：豚の集荷拡大のための輸送経費等 ・補助率：1/3（補助限度額：1頭当たり100円） ・対象頭数：50千頭</p>
<p>12 草地畜産基盤整備事業費 [一部新規]</p> <p>予算額 338,000</p> <p>〔 国庫 240,000  特定 240,000  一財 98,000 〕</p>	<p>飼料自給率の向上及び畜産主産地の形成を図るため、草地の造成整備やそれに関連した畜舎・堆肥化施設の整備等を支援する。</p> <p>(1) 畜産担い手育成総合整備事業費（補助） 328,000 ・事業主体：(公財)栃木県農業振興公社 ・実施地区：4地区 ・事業内容：草地や飼料畑の造成、畜舎や堆肥舎等の整備(大田原・那須、那須塩原、那須高原牧場、栃木芳賀) ・補助率：1/2～3/4</p> <p>(2) 畜産環境総合整備事業費[新規] 10,000 ・機能診断及び機能保全計画策定</p>
<p>13 県営牧場運営費 [継続]</p> <p>予算額 5,652</p> <p>〔 国庫 58  特定 58  一財 5,594 〕</p>	<p>県営牧場の効率的な運用を図るとともに、県内公共牧場の多様な活用を検討し、新たな利用体系の整備を図る。</p> <p>(1) 管理運営委託費 3,900 ・施設名称：栃木県土上平放牧場 ・指定管理者：酪農とちぎ農業協同組合</p> <p>(2) 県執行経費 1,032</p> <p>(3) 公共牧場パワーアップ推進事業費 720 県内公共牧場の多様な活用を推進するための検討会議の設置、展示場の設置等</p>



事業名	事業の概要
<b>14 家畜保健衛生所費</b> [一部新規]	家畜家さんの衛生管理及び防疫対策の拠点である県央・県南・県北の3家畜保健衛生所を適切に管理運営する。
<b>予算額 97,479</b> [ 国庫 16,038 ] [ 特定 18,070 ] [ 一財 63,371 ]	(1) 家畜保健衛生所費 54,710 検査業務、事業運営、庁舎管理、試験及び検査の信頼性を確保する精度管理 (2) 牛海綿状脳症死亡牛検査施設等運営費 30,698 48か月齢以上96か月齢未満の起立不能を呈した死亡牛及び96か月齢以上の死亡牛の全頭検査 ・検査施設：県北家畜保健衛生所附属BSE検査施設、 県央家畜保健衛生所 (3) 家畜保健衛生所施設整備費 10,896 (4) 獣医師養成確保修学資金給付事業費[新規] 1,175 本県の獣医師職を志す獣医学生への修学資金の給付
<b>15 家畜伝染病予防費</b> [一部新規]	伝染病の発生予防及びまん延防止を図ることにより、家畜の損耗を防止する。
<b>予算額 324,098</b> [ 国庫 138,763 ] [ 特定 157,296 ] [ 県債 28,039 ] [ 一財 ]	(1) 家畜伝染病予防事業費 120,060 家畜保健衛生所における各種検査 (2) 種畜検査受託費 12 家畜の種雄畜に対する定期検査 (3) 高病原性鳥インフルエンザ対策費 7,650 鳥インフルエンザ等発生時の初動防疫用資機材の備蓄、更新等 (4) 豚熱(CSF)等防疫対策事業費[一部新規] 194,165 ① CSFワクチン接種事業費 153,798 飼養豚に対するワクチン接種、検査等 ② 野生イノシシ検査体制強化事業費 27,341 ア 捕獲登録者防疫啓発事業費 3,842 捕獲登録者に対する消毒薬等の配布及び防疫研修の実施 イ CSF等検査事業費 23,499 捕獲イノシシ及び死亡イノシシに係るモニタリング検査 ③ 野生イノシシCSF経口ワクチン散布事業費 4,416 経口ワクチンの抗体付与状況調査 ④ CSF防疫作業支援事業費 1,410 ア 発生都道府県への県職員派遣 1,000 イ フォークリフト運転技能講習[新規] 410

事業名	事業の概要
	<p>⑤ 飼養衛生管理対策強化事業費 3,000 飼養衛生管理対策強化に向けた臭気等の調査、検討会、効果判定等の実施に対する助成</p> <p>⑥ 地下水モニタリング検査事業費[新規] 4,200 発生農場周辺の環境調査</p> <p>(5) 酪農におけるE B L 清浄化加速事業費 1,571 E B L (牛伝染性リンパ腫) 清浄化推進のための、E B L 陽性農場におけるE B L 陰性メス牛への置換支援</p> <p>(6) 家畜疾病経営維持資金通促進費[新規] 640</p>
<p>16 家畜衛生対策費 [継続]</p> <p>予算額 23,398 〔 国庫 21,699 〕 〔 特定 1,699 〕 〔 一財 〕</p>	<p>衛生管理指導等により安全な畜産物生産体制の普及を推進するとともに、家畜伝染病に対する危機管理体制を整備する。</p> <p>(1) 監視体制整備強化事業費 752 家畜衛生関連情報の収集、農家への提供</p> <p>(2) 家畜伝染性疾病発生予防事業費 138 飼養衛生管理基準の啓発及び指導</p> <p>(3) 家畜伝染性疾病まん延防止事業費 1,420 畜産農場における生産性を低下させる疾病の調査</p> <p>(4) 畜産物安全性向上対策事業費 438 畜産農場に対する衛生管理指導及び農場H A C C P の普及啓発</p> <p>(5) 農場バイオセキュリティ向上支援費 20,000 畜産農場における家畜伝染性疾病の発生予防を目的とした資機材等の整備に対する助成</p> <p>(6) 飼養衛生管理者養成支援事業費 650 飼養衛生管理基準の取組強化に向けた養鶏農家等に対する講習会</p>

事業名	事業の概要
<p>17 畜産情報活用推進事業費 [一部新規]</p> <p>予算額 1,406</p> <p>〔国庫 特定 一財 1,406〕</p>	<p>県産食肉の品質及び生産性の向上を図るため、家畜情報に関するビッグデータの活用方策に係る検討やICT機器を活用したモデル農場での実証等を行う。</p> <p>(1) 検討会開催費 128 食肉の品質向上に向けたモデル農場での実証及び検討会等の開催</p> <p>(2) モデル農場におけるICT機器活用事業費[新規] 942 飼養管理の改善に向けたICT機器活用の実証</p> <p>(3) 研修会開催費[新規] 336 畜産情報の活用に向けた研修会等の開催</p>
<p>18 畜産酪農研究センター費 [継続]</p> <p>予算額 151,546</p> <p>〔国庫 特定 130,677 一財 20,869〕</p>	<p>飼料作物の生産から、家畜(乳牛、肉牛、養豚)の飼養管理、生産された畜産物の評価・加工、家畜排せつ物の処理までの総合的な試験研究及び調査を行う。</p> <p>(1) 畜産酪農研究センター研究費 134,529</p> <p>(2) バイオガスプラント実証試験事業費(委託) 1,984 試験研究の実証施設であるバイオガスプラントの保守管理</p> <p>(3) 畜産酪農研究センター施設整備費 4,056</p> <p>(4) 畜産酪農研究センター運営費 10,977</p>
<p>19 畜産物等放射能関連緊急対策事業費 [継続]</p> <p>予算額 10,572</p> <p>〔国庫 特定 3,461 一財 7,111〕</p>	<p>県産畜産物の安全性確認のための検査を実施するとともに、牧草地における安全な飼料生産のための放射性物質の吸収抑制対策を支援する。</p> <p>(1) 県産肉用牛放射性物質対策事業費(委託) 7,111 県産牛肉の安全性確保のための抽出検査</p> <p>(2) 草地更新緊急対策事業費(補助) 3,461 牧草の放射性物質吸収抑制対策としての加里質資材の施用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：市町、酪農業協同組合</li> <li>・補助対象：加里質資材の購入経費</li> <li>・実施地区：公共牧場4地区</li> <li>・補助率：10/10</li> </ul>

【令和3(2021)年度補正予算(繰越分)】

事業名	事業の概要
<p>1 とちぎの畜産スマート技術導入支援事業費 [TPP等関連施策]</p> <p>予算額 28,350            (国庫 28,350            特定            県債            一財)</p>	<p>生産性向上に向けたスマート機械の導入等を支援する。</p> <p>(1) 畜産スマート技術導入支援事業費 3,600</p> <p>① 畜産スマート機械導入支援事業費 (補助) 3,000</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：コントラクター等</li> <li>・補助対象：農薬散布ドローン、地図作成ドローン等</li> <li>・補助率：1/2、2/3</li> </ul> <p>② 畜産スマート技術等専門人材育成支援事業費 (補助) 600</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：コントラクター等</li> <li>・補助対象：スマート機械等オペレータ講習会の受講に係る経費等</li> <li>・補助率：定額</li> </ul> <p>(2) 畜産スマート機械導入促進事業費 (補助) 24,750</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：協議会等</li> <li>・補助対象：牛群管理システム等</li> <li>・補助率：1/2、2/3</li> </ul>

## 家畜生産基盤育成強化事業

予算額 1,541,000 千円

畜産・酪農の収益力及び生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター協議会が行う畜舎の整備等に対して支援する。

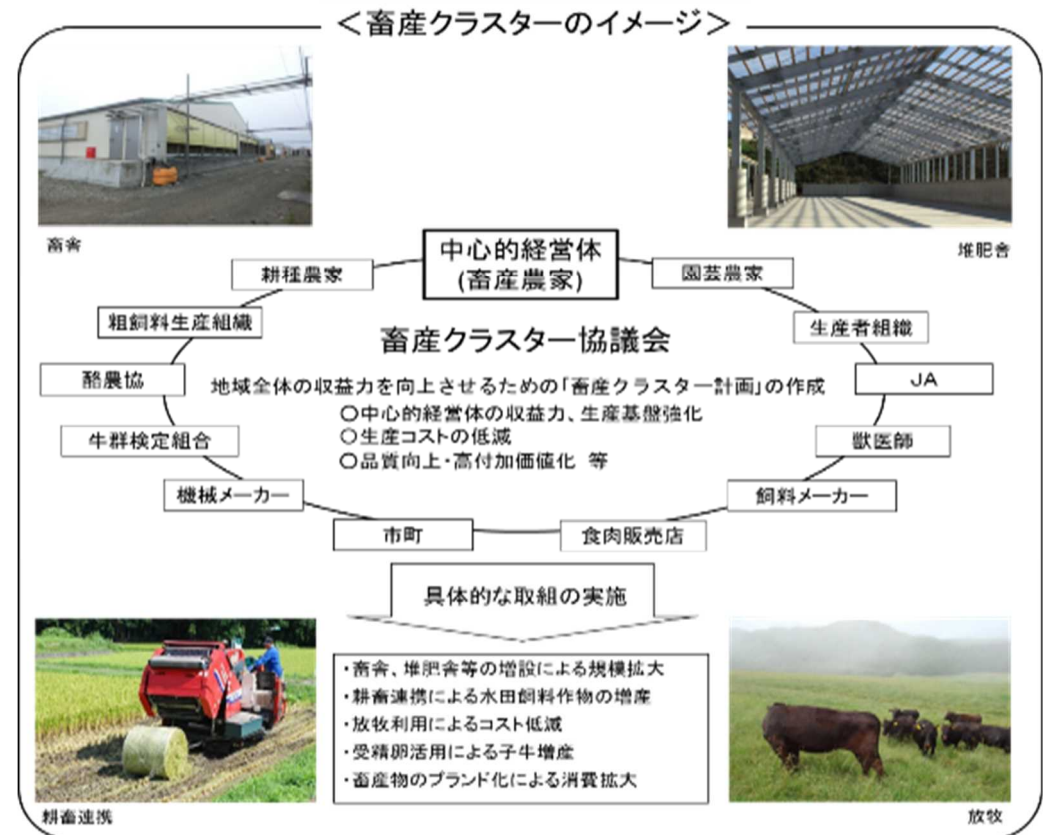
### 1 事業実施主体

畜産クラスター協議会（構成員：畜産農家、  
耕種農家、JA、市町等）

### 2 補助対象

協議会が策定した畜産クラスター計画に基づき協議会の中心的な経営体（畜産農家）が行う、家畜飼養管理施設及び家畜排せつ物処理施設等の施設整備

### 3 補助率 1/2



【農政部畜産振興課】

## 家畜生産振興対策事業

予算額 4,069 千円

乳用牛、肉用牛等について、家畜改良による生産性の向上や酪農における経営体質の強化を図るため、家畜共進会への出品支援及び酪農の担い手確保の取組を推進する。

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1 酪農等振興推進事業</b> <span style="float: right;">予算額 3,679 千円</span></p> <p>(1) 養蜂振興推進事業(県) <span style="float: right;">23 千円</span><br/>             蜜源植物の植生調査及び蜜蜂転飼調整会議の開催</p> <p>(2) 家畜改良増殖推進事業 <span style="float: right;">3,656 千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">ア 家畜共進会事業(県単補助) <span style="float: right;">3,656 千円</span></p> <p style="padding-left: 40px;">① 第63回関東肉牛枝肉共進会 <span style="float: right;">150 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 栃木県家畜商商業協同組合</li> <li>・補助対象 県域を越えて開催される家畜共進会への出品</li> <li>・補助率 定額</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">② 第12回全国和牛能力共進会 <span style="float: right;">3,000 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 公益社団法人栃木県畜産協会</li> <li>・補助対象 県域を越えて開催される家畜共進会への出品</li> <li>・補助率 定額</li> </ul> | <p><b>2 酪農担い手確保強化事業(一部再掲)</b> <span style="float: right;">予算額 5,790 千円</span></p> <p>(1) 酪農担い手確保推進事業(県) <span style="float: right;">390 千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">ア 栃木県酪農担い手確保推進協議会の開催<br/>             経営継承システムを構築し、新規参入希望者の確保と離農予定者とのマッチングに関する取組を推進する。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 研修会等の実施<br/>             地域における酪農家同士の互助体制の構築や協業化を推進するために、研修会や先進地調査を実施する。</p> <p>(2) 人材発掘支援事業(国県補助)(再掲) <span style="float: right;">400 千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">ア 事業主体 酪農とちぎ農業協同組合、栃木県酪農業協同組合</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 補助対象 新規参入希望者のための就農相談・現地見学に対する支援</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 補助率 1/2以内</p> <p>(3) 経営資源有効活用リフォーム支援事業(国県補助)(再掲) <span style="float: right;">5,000 千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">ア 事業主体 新規参入希望者</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 補助対象 牛舎、牛舎付帯設備、搾乳設備等継承した設備の経営資源</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 補助率 1/2以内</p> |
|---|---|

【農政部畜産振興課】

## 畜産GAP拡大加速化推進事業

予算額 2,551 千円

畜産GAPの推進や認証取得を目指す農業者を支援するため、畜産GAPに関する普及啓発やGAP指導員の養成等を行う。

### 1 事業内容

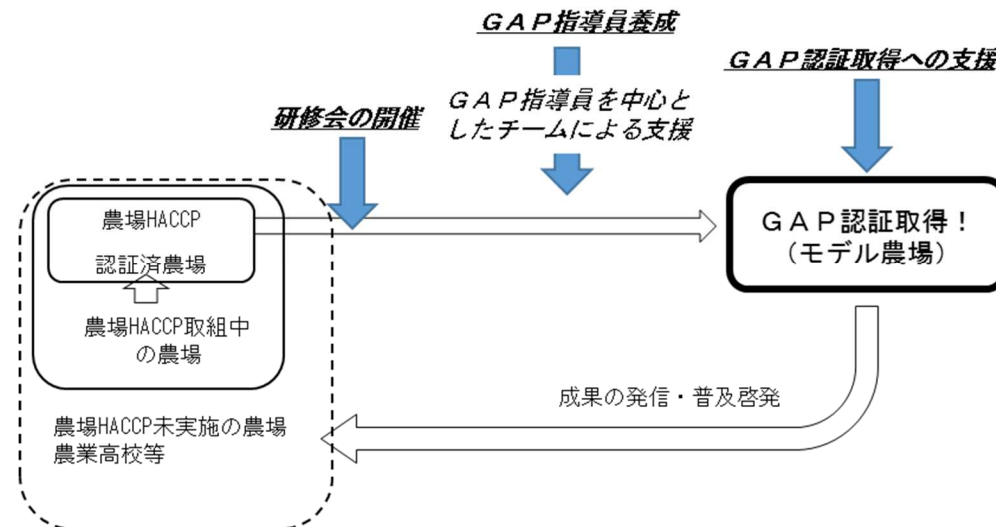
- (1) 生産現場におけるGAP研修会の開催 予算額 61 千円  
GAPに対する機運醸成を図るため、生産者等を対象にしたGAPの必要性やメリット等に関する研修会を開催する。
- (2) 畜産GAP指導員養成研修会の開催（委託） 予算額 990 千円  
GAPに関する基礎的知識及び現地での指導方法等を習得した指導員の育成を図る。
- (3) 畜産農家のGAP認証取得への支援（補助） 予算額 1,500 千円  
GAP認証取得をする生産者に対して支援を行う。

### 2 事業主体

県、畜産農家、農協等

### 3 補助率

定額（国庫）



【農政部畜産振興課】

## 肉用牛生産拡大対策事業

予算額 5,093 千円

県内肉用牛の繁殖基盤強化を図るため、和牛繁殖雌牛の改良及び増頭を支援するとともに生産者の繁殖成績の改善指導を支援する。  
また、肥育農家の経営体質強化による肉用牛生産の拡大を図るため、和牛繁殖・肥育一貫経営への移行を支援する。

### 1 肉用牛生産基盤強化事業

予算額 4,144 千円

(1) 和牛繁殖経営緊急支援対策事業 (県単補助) 3,000 千円

ア 事業主体 (公社) 栃木県畜産協会

イ 補助対象 能力が一定以上の和牛繁殖雌牛の導入  
(増頭分に限る)

ウ 補助率 定額 (20 千円/頭)

農家補助額 100 千円/頭又は 120 千円/頭

※ (独) 農畜産業振興機構の「肉用牛経営安定対策補完  
事業」に上乘せ

(機構 80 千円/頭又は 100 千円/頭+県 20 千円/頭)

エ 補助対象頭数 150 頭

(2) 優良繁殖雌牛受精卵ゲノミック活用事業 (委託) 763 千円

最新の遺伝子解析技術 (ゲノミック評価) を活用して、畜  
産酪農研究センターのスーパー和牛群を更新する

ア 委託機関 (公社) 栃木県畜産協会

(3) 肉用牛繁殖基盤強化対策事業 (県) 381 千円

モデル農家への支援チーム派遣による繁殖成績の改善指導

ア 実施地区 4 地区

イ 支援チームの構成

農業振興事務所、家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、

J A、獣医師会、畜産協会

### 2 とちぎの和牛経営強化支援対策事業

予算額 949 千円

(1) とちぎの和牛経営強化支援対策事業 (県単補助)

949 千円

地域ぐるみで一貫経営を支援する体制の構築支援及び研修  
会等開催に要する経費

ア 事業主体 地域支援体制整備費：協議会等

研修会開催費：県

イ 補助率 地域支援体制整備費：1/2 (上限 250 千円)

ウ 補助対象地域 県内全域 (3 地区)

【農政部畜産振興課】



## 地域連携型畜産振興対策事業（新規）

予算額 5,523 千円

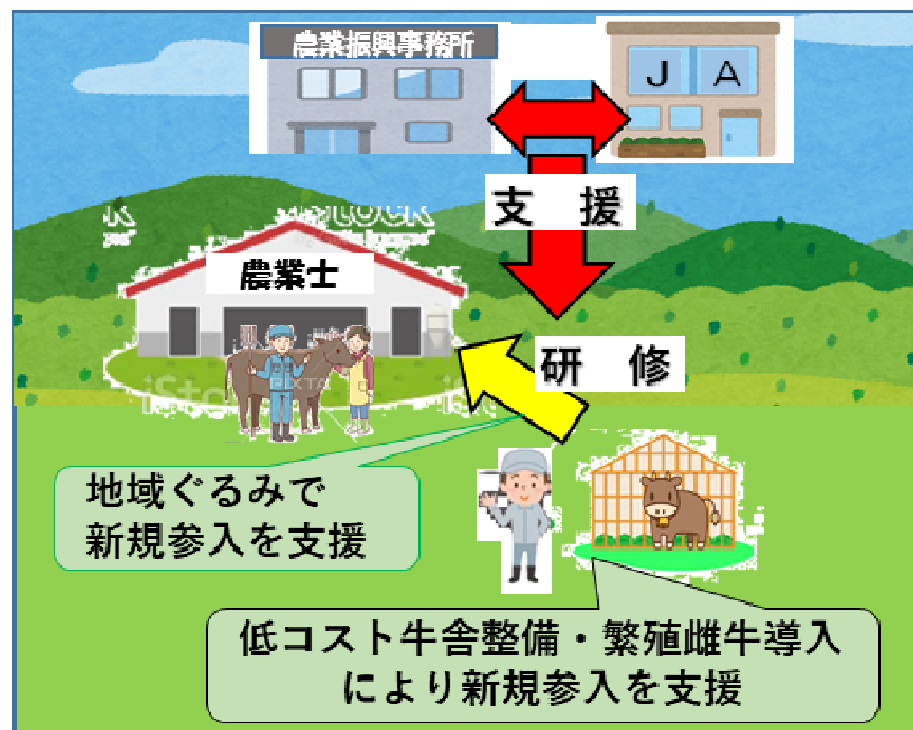
飼料生産の基盤となる水田を持つ耕種農家を地域の和牛繁殖経営の新たな担い手として育成するため、和牛繁殖経営部門の導入に必要な低コスト牛舎及び繁殖雌牛導入を支援するとともに、飼料用稲及び飼料作物などの水田における自給飼料の生産・流通体制確立を行う。

### 1 耕種農家への和牛繁殖経営導入支援事業

予算額 3,126 千円

【事業イメージ】

- |                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| (1) 低コスト牛舎整備支援事業                   | 1,440 千円 |
| ア 事業主体 協議会等                        |          |
| イ 補助対象 低コスト牛舎整備等の整備費               |          |
| ウ 補助率 1/3 以内                       |          |
| 補助上限額 480 千円/地区                    |          |
| (2) 繁殖雌牛導入支援事業                     | 1,440 千円 |
| ア 事業主体 協議会等                        |          |
| イ 補助対象 和牛繁殖雌牛の導入費                  |          |
| ウ 補助率 定額 (120 千円/頭)                |          |
| 補助上限額 480 千円/地区                    |          |
| (3) 和牛飼養管理技術支援事業                   | 180 千円   |
| ア 事業主体 協議会等                        |          |
| イ 補助対象 研修先和牛繁殖農家への報償費              |          |
| ウ 補助率 定額 (20 千円/回)                 |          |
| (4) 全体研修会開催費                       | 66 千円    |
| 和牛繁殖経営優良事例紹介及び事業報告のための全体研修会開催に係る経費 |          |



## 2 水田を活用した自給飼料生産流通促進事業費

予算額 2,397 千円

(1) 水田飼料作推進事業（県） 297 千円  
水田における飼料作物の生産利用拡大を推進するため、研修会の開催や粃米サイレージのサンプル配付を行う。

(2) 地域内流通体制整備事業（県単補助） 2,100 千円

### ア 事業内容

地域ぐるみでの粃米サイレージ生産流通体制を整備するため、粃米サイレージの調整機械導入に係る支援を行う。

### イ 事業主体

協議会等（耕種農家、畜産農家、JA 等で構成）

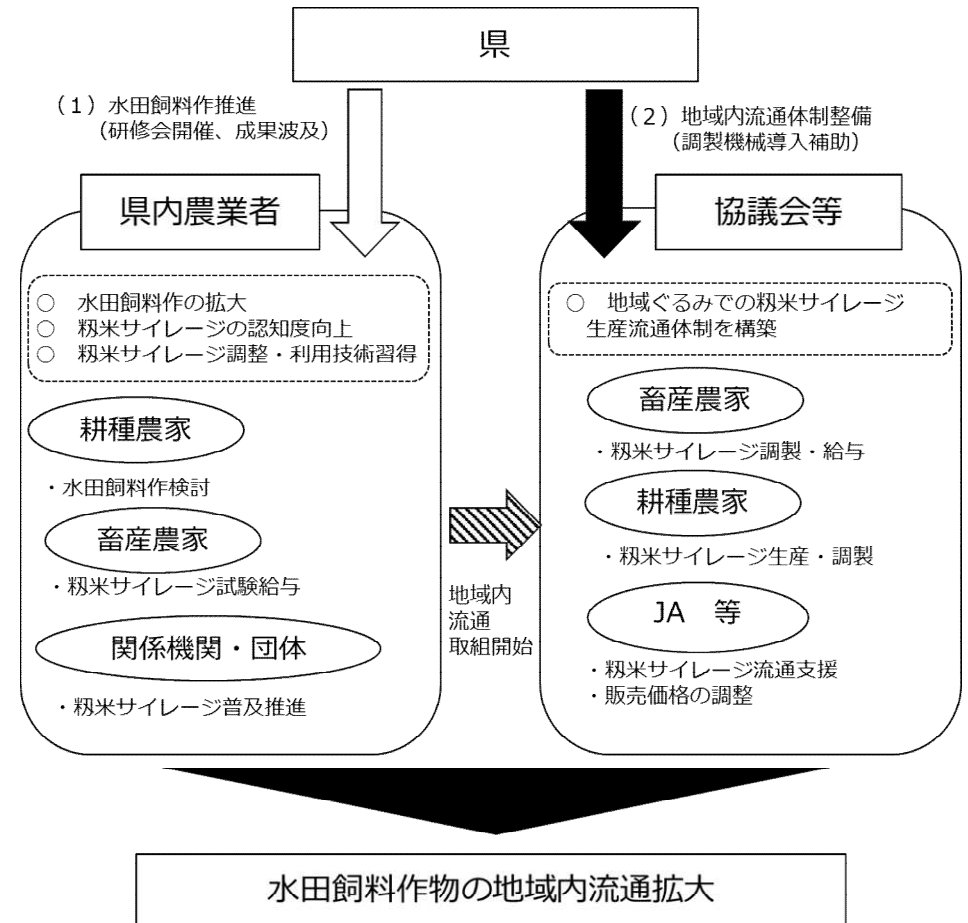
### ウ 補助対象

粃米サイレージ調製に要する機械（簡易破碎機、水分調整機器）の整備に係る経費

エ 実施予定数 3 地区

オ 補助率 1 / 3 以内  
（補助上限額 700 千円/地区）

### 【事業イメージ】



【農政部畜産振興課】

## 畜産物等放射能関連緊急対策事業

予算額 10,572 千円

牧草地における安全な飼料生産と県産畜産物の安全性を確保するため、放射性物質の吸収抑制対策支援及び牛肉の放射性物質検査を実施する。

### 1 県産肉用牛放射性物質対策事業（一部委託）

予算額 7,111 千円

#### (1) 事業内容

県産牛の出荷制限の一部解除に伴い実施する安全性確保のための抽出検査

#### (2) 検査対象牛

牧草等給与前検査が必要な地域における繁殖牛

### 2 草地更新緊急対策事業（国庫）

予算額 3,461 千円

#### (1) 事業主体

県、市町、酪農業協同組合

#### (2) 補助対象

福島第一原子力発電所事故に起因する放射性物質により汚染された牧草地の放射性物質の吸収抑制対策のためのカリ質肥料等資材の購入

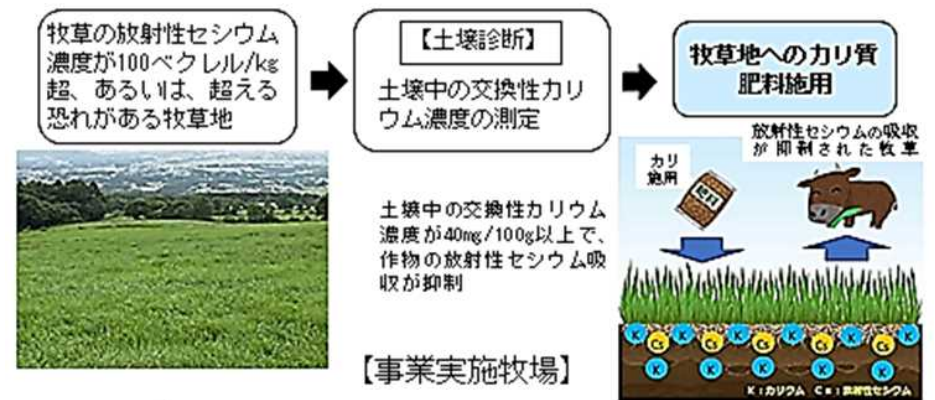
#### (3) 補助率

国 10/10

### 【事業イメージ】

#### 「草地更新緊急対策事業」

### 牧草地における放射性セシウム吸収抑制対策



#### 【事業実施牧場】

牧場名	所在地	管理主体
土上平放牧場	塩谷町	栃木県
前日光牧場	鹿沼市	鹿沼市
大笹牧場	日光市	栃木県酪農業協同組合
八方ヶ原牧場	矢板市	矢板市

【農政部畜産振興課】

## とちぎの畜産ブランド確立推進事業

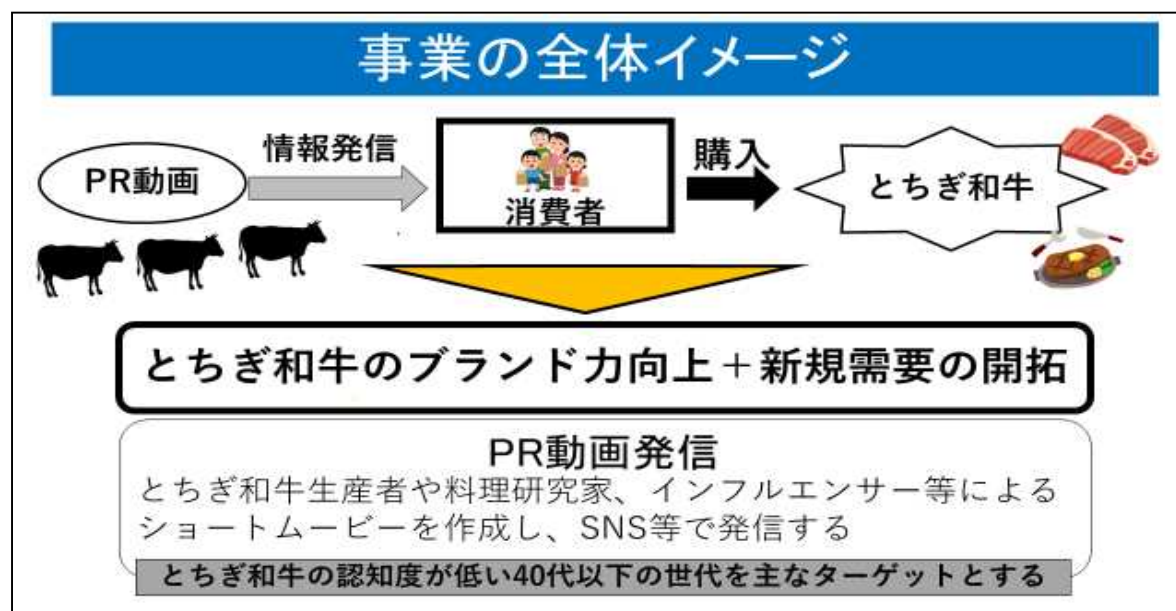
予算額 2,000 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により外食産業需要が低迷する状況の中、高価な和牛肉等の消費が落ち込んでいることから、県産畜産物のブランド化向上を図るため、とちぎ和牛の認知度向上の取組を支援する。

### 1 とちぎ和牛PR支援事業（県単補助）

予算額 2,000 千円

- (1) 事業主体 (一社)とちぎ農産物マーケティング協会
- (2) 事業内容 とちぎ和牛の認知度が低い40代以下の世代を主なターゲットとして、SNSやwebサイト等のデジタルマーケティングを活用したとちぎ和牛のプロモーションを行う。
- (3) 補助率 1/2以内



【農政部畜産振興課】

## 食肉流通安定化対策事業

予算額 105,000 千円

県内の食肉流通の安定化を図るため、令和3年4月の豚熱発生に伴う豚の集荷大幅減少により経営に大きな影響を受けた(株)栃木県畜産公社に対し、関係団体と連携して資金の貸付を実施するとともに、早期の経営改善に向けた豚の集荷強化の取組を支援する。

### 1 食肉流通安定化資金貸付金（県単） 予算額 100,000 千円

- (1) 事業内容 畜産公社の経営改善に向けた資金の貸付に要する経費
- (2) 貸付先 (株)栃木県畜産公社
- (3) 貸付期間 1年間
- (4) 利子 無利子
- (5) 貸付実行年度 令和3年度～令和5年度（想定）
- (6) スキーム 畜産公社への出資割合に応じ、行政と民間が必要額を貸し付ける。  
 県（行政）：民間＝1：2  
 ＝100,000 千円：200,000 千円

### 2 食肉流通安定化促進事業（県単） 予算額 5,000 千円

- (1) 事業内容 畜産公社における豚の集荷促進強化に要する経費に対する助成
- (2) 事業主体 (株)栃木県畜産公社
- (3) 補助対象 豚の集荷に必要な輸送経費等
- (4) 補助率 1/3以内（上限1頭あたり100円）
- (5) 対象頭数 50千頭

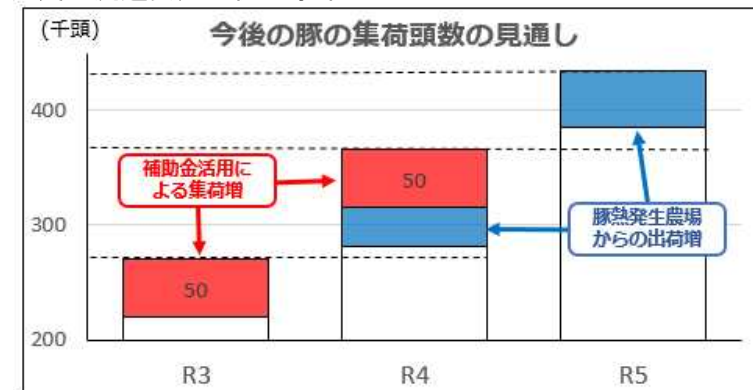
### 【事業イメージ】

#### 1 食肉流通安定化資金貸付金

貸付者	令和3年度	令和4年度	令和5年度
県	単年度貸付 1億円	4月に単年度貸付 1億円	1億円
民間金融機関		貸付継続	
	2億円		

+

#### 2 食肉流通安定化促進事業



畜産公社の経営改善の早期実現

【農政部畜産振興課】

## 飼料生産利用対策事業

予算額 614 千円

外国産飼料の動向に左右されない飼料生産基盤の確立を図るため、飼料作物の生産・利用拡大及び飼料生産組織（コントラクター等）の育成等を推進する。

### 1 飼料自給率向上戦略的推進事業（県単） 予算額 614 千円

#### (1) 県飼料自給率向上戦略会議

飼料自給率目標達成のため、県関係機関・団体が一体となって飼料増産の取組を行う。

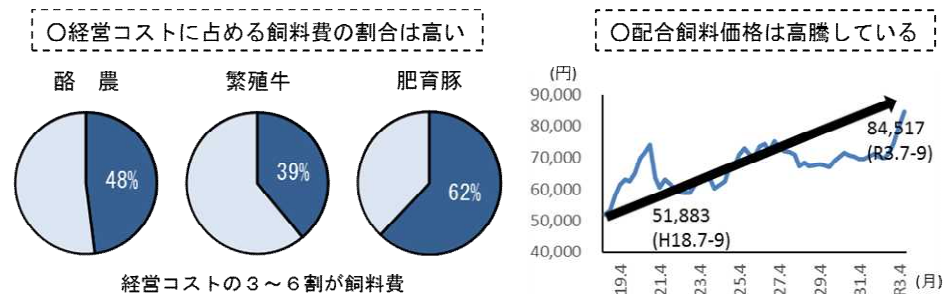
- ①飼料自給率向上に向けた取組方針の策定・推進
- ②自給飼料増産のための研修会開催、啓発資料作成 等

#### (2) 地域飼料自給率向上戦略会議

飼料自給率目標達成に向け、地域の実情に応じた飼料増産の取組を行う。

- ①地域の取組計画の策定・実践及び検証
- ②水田飼料作物優良事例の展示ほ設置 等

#### 【事業イメージ】



#### 輸入飼料価格に左右されない国産飼料の生産・利用拡大を推進



【農政部畜産振興課】



## 畜産環境対策事業

予算額 465 千円

畜産経営の持続的な発展のため、畜産経営に起因する環境苦情の発生等の問題に対し、苦情等の原因調査と改善指導等を実施し、環境と調和した畜産経営を確立する。

### 1 環境にやさしい畜産確立指導事業費（県単）

予算額 465 千円  
465 千円

#### (1) 事業内容

- ・ 指導者及び畜産農家対象の研修会開催
- ・ 家畜排せつ物の管理状況調査、畜産経営に係る環境苦情問題の実態調査、環境改善指導等の実施
- ・ 畜産環境対策啓発資料の作成

### 2 畜産臭気低減対策（CSF等感染防止対策事業費の活用）

#### ○飼養衛生管理対策強化事業（県単）

- (1) 事業主体 畜産団体（栃木県養豚協会等）
- (2) 補助対象 対策強化チームの整備・運営、実態調査、対策の検証等
- (3) 事業内容 農場実態調査、対策方針の検証、対策実施後の効果判定等
- (4) 実施予定数 9 農場
- (5) 予算額 3,000 千円
- (6) 補助率 1 / 2 以内

#### 【事業イメージ】

##### 「飼養衛生管理対策強化事業」

#### 【① 農場の実態調査】

- 9 農場を選定。
- 専門家等を含めた対策強化チームを編成し、農場を調査。

#### 対策強化チーム（仮）

- 生産者
- 栃木県養豚協会
- 市町
- (財) 畜産環境整備機構
- 県（農振、家保、畜酪セ）



農場内の実態を把握  
・ ネズミの隠れ場所  
・ 害虫の好むホコリ、ニオイ等の環境  
・ 施設破損箇所 等

#### 【② 対策強化に係るカンファレンス】

- 農場の実態調査結果に基づき、指導。
- 効率的な改善対策等について、チームで検討会を開催。



#### 【③ 対策・効果判定】

##### ○問題箇所の対策実施

- 野生動物侵入経路の対策施設等の修繕
- 野生動物・害虫抑制対策 等

##### ○対策実施後の効果判定

化学物質測定センサー等を用いて改善状況を確認  
→ 農家、関係機関等へ結果周知

【農政部畜産振興課】

## 草地畜産基盤整備事業

予算額 338,000 千円

飼料生産基盤に立脚した畜産主産地の形成及び総合的な畜産環境整備の推進を図るため、自給飼料生産基盤（草地・飼料畑）の造成整備とそれに関連した畜舎・堆肥化施設等の整備を支援する。

【事業イメージ】

### 1 畜産担い手育成総合整備事業（国庫） 予算額 328,000 千円

(1) 事業主体 （公財）栃木県農業振興公社

(2) 補助対象

- ア 基本施設整備 草地、飼料畑の造成整備
- イ 農業用施設整備 畜舎、堆肥舎等の整備
- ウ 農機具等導入 牧場用機械等整備

(3) 実施予定地域

- ア 大田原・那須地区（大田原市、那須町）
- イ 那須塩原地区（那須塩原市）
- ウ 那須高原牧場地区（大田原市、那須町の公共牧場）
- エ 栃木芳賀地区（真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町）

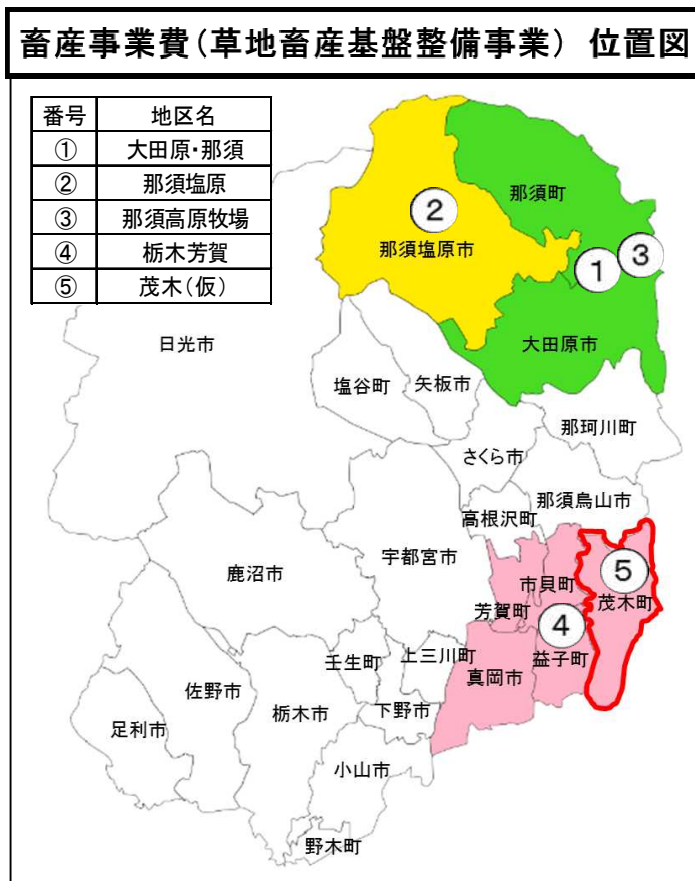
(4) 補助率

- ア 基本施設整備 75%以内（国 50%、県 25%）
- イ 農業用施設整備 60%以内（国 50%、県 10%）
- ウ 農機具等導入 50%以内（国 50%）

### 2 畜産環境総合整備事業（国庫、新規） 予算額 10,000 千円

機能診断・保全計画策定（国 50%、県 50%）

茂木地区（茂木町）



【農政部畜産振興課】



## 公共牧場パワーアップ推進事業

予算額 720 千円

配合飼料価格の高騰など、畜産経営を取り巻く情勢が厳しい中、公共牧場を活用した大家畜経営の生産コスト削減を図るため、県内公共牧場の機能強化を推進する。

### 1 公共牧場パワーアップ推進事業（県単） 予算額 720 千円

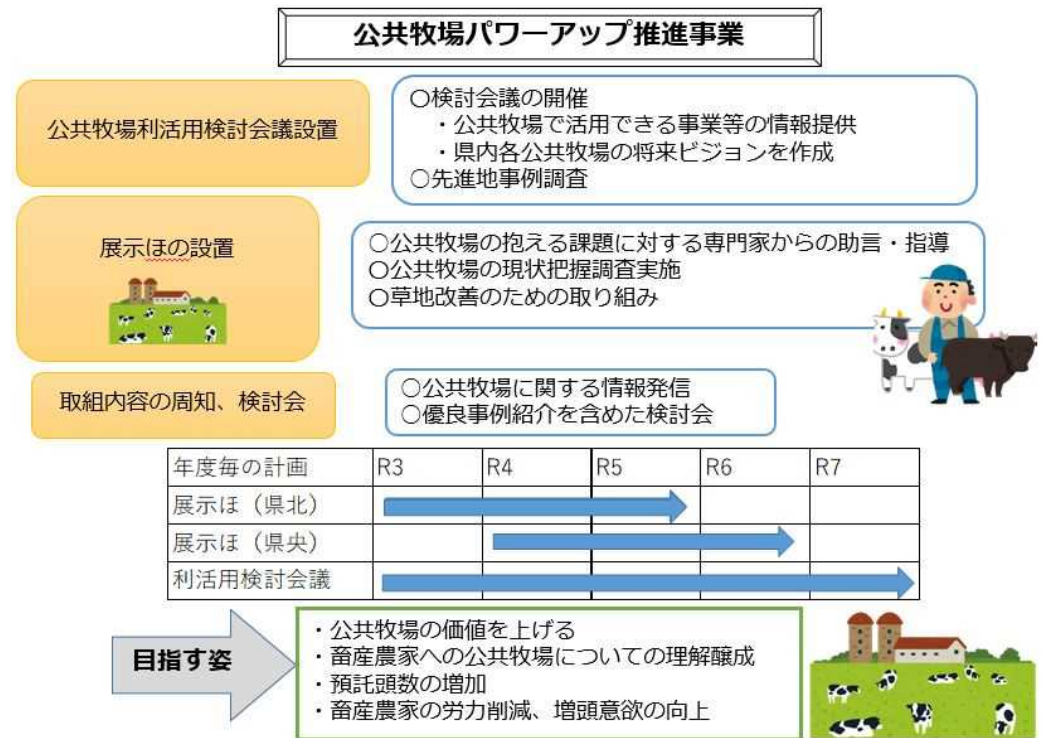
県内公共牧場の機能に多様性を付加し、新たな畜産経営形態の振興に活用していくため、公共牧場利活用検討会議を設置し、新たな利用体系の整備や課題解決に取り組んでいく。

- (1) 公共牧場利活用検討会議の設置 262 千円
- (2) 展示ほの設置 458 千円  
(土壌分析、草地改良、家畜衛生対策費等)

#### 【参考：令和3年度取組概要】

- ・ 場所：八郎ヶ原放牧場（那須塩原市）
- ・ 課題：獣害防止による公共牧場の再生
- ・ 内容：鹿の食害から草地再生を図るため、牧柵下部の簡易補強及び行動観察等、鹿の侵入防止対策の実証展示

#### 【事業イメージ】



【農政部畜産振興課】

## 獣医師養成確保修学資金給付事業（新規）

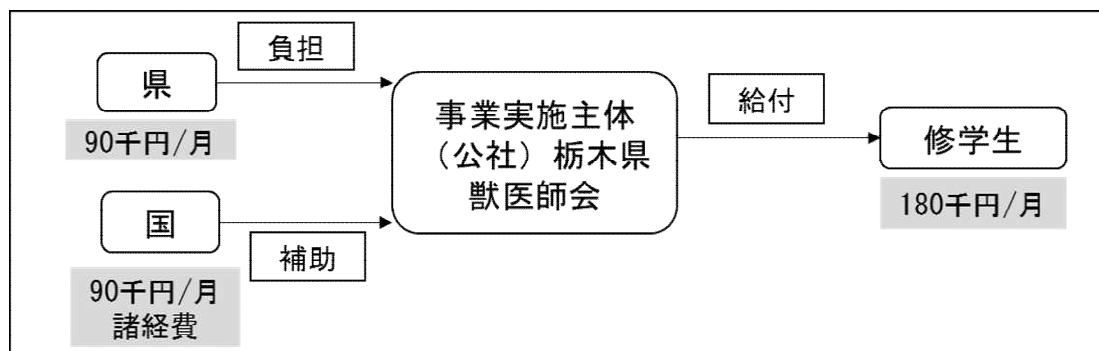
予算額 1,175 千円

本県における安定的な家畜防疫対策の維持のため、本県職員として就業を志す獣医学生に対して修学資金を給付することで、安定的な獣医師職の確保を目指す。

### 1 獣医師養成確保修学資金給付事業（県単） 予算額 1,175 千円

- (1) 事業内容 国事業（獣医師養成確保修学資金給付事業）を活用し、県は共同負担者として給付額の1/2を負担する。
- (2) 事業主体 （公社）栃木県獣医師会
- (3) 給付対象 大学の獣医学を専攻する課程に在籍する3～6年生（1名）
- (4) 要件等
  - ・ 県畜産振興課あるいは家畜保健衛生所に給付額に応じた期間従事すること
  - ・ 獣医師国家試験の受験資格取得から2年以内に免許を取得すること
  - ・ 学業成績が著しく不良でない等その他国の定める要件を満たし、県及び事業実施主体等の審査を受け選出された者
- (5) 給付額 国立大学に在籍している場合 月額10万円以内の1/2  
私立大学に在籍している場合 月額18万円以内の1/2

#### 【事業イメージ（私立大学、全額給付の場合）】



【農政部畜産振興課】

## 家畜伝染病予防事業 予算額 88,049 千円

畜産農家の経営安定のため、家畜伝染性疾病の発生予防及びまん延防止を行うことで、家畜の損耗防止を図る。

### 1 家畜伝染病予防事業費（1/2 国庫） 予算額 80,387 千円

家畜保健衛生所で行う家畜伝染病予防法に基づく伝染性疾病の検査等に要する経費

#### (1) 家畜伝染性疾病発生予防業務

伝染性疾病の発生予防のための検査、消毒等の実施及び指導

牛：ヨーネ病、伝達性海綿状脳症、牛伝染性リンパ腫ほか

豚：豚熱（CSF）、オーエスキー病、豚繁殖呼吸障害症候群ほか

鶏：高病原性鳥インフルエンザ、ニューカッスル病ほか

#### (2) 家畜伝染性疾病まん延防止業務

伝染性疾病発生時のまん延防止措置及び清浄化対策

#### (3) 飼養衛生管理基準の遵守指導業務

家畜の所有者が守るべき飼養衛生管理基準の遵守徹底指導

#### (4) 病性鑑定業務

不明疾病発生時の原因究明のための検査及び対策指導

#### (5) 牧野衛生検査

公共牧場に放牧される牛の衛生検査

### 2 種畜検査受託費（県単） 予算額 12 千円

優秀な種畜（牛、豚、馬）を確保し、家畜の改良増殖を図るための検査を実施

### 3 高病原性鳥インフルエンザ対策費（1/2 国庫） 予算額 7,650 千円

高病原性鳥インフルエンザ等の発生時の初動防疫体制を維持するため、備蓄している防疫資材の計画的な追加・更新

【農政部畜産振興課】

## 家畜衛生対策事業

予算額 23,398 千円

畜産農家の家畜衛生対策を強化するため、飼養衛生管理基準及び家畜伝染性疾病対策の啓発・指導や、HACCP の考え方に基づく安全な畜産物生産体制の普及を推進するとともに、特定家畜伝染病に対する危機管理体制を整備する。

- 1 監視体制整備強化事業 (1/2 国庫) 予算額 752 千円  
家畜衛生に関する情報を収集し、畜産農家に定期的に情報提供を行う。
- 2 家畜伝染性疾病発生予防事業 (1/2 国庫) 予算額 138 千円  
畜産関係者に対し、伝染病の発生予防・まん延防止対策について指導・啓発を行う。
- 3 家畜伝染性疾病まん延防止事業 (1/2 国庫) 予算額 1,420 千円
  - (1) まん延防止円滑化事業 40 千円  
高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に備えた防疫演習及び関係機関との連絡会議を開催する。
  - (2) 家畜生産性低下疾病低減事業 1,380 千円  
畜産農場における生産性を阻害する慢性疾病等について調査及び対策を検討し、衛生的な管理方法について畜産農家を指導する。
- 4 畜産物安全性向上対策事業 (1/2 国庫) 予算額 438 千円
  - (1) 生産衛生管理体制整備事業 172 千円  
畜産農場に対し、畜産物の食中毒菌による汚染、抗菌性物質残留等を防止するため、HACCP 方式による衛生管理を啓発・指導する。
- (2) 動物用医薬品危機管理対策事業 266 千円  
薬剤耐性菌発現防止のための動物用医薬品使用状況の調査・指導する。
- 5 農場バイオセキュリティ向上支援 (国庫) 予算額 20,000 千円
  - (1) 事業内容 畜産農場における家畜の伝染病の発生予防を目的としたバイオセキュリティの向上に対する助成
  - (2) 事業主体 畜産関係団体等
  - (3) 補助対象 設備や資機材の整備を行う取組
  - (4) 補助率 1/2 以内
- 6 飼養衛生管理者養成支援事業 (1/2 国庫) 予算額 650 千円
  - (1) 事業内容 衛生管理レベルの高い飼養衛生管理者の養成に対する助成
  - (2) 事業主体 (公社) 栃木県畜産協会
  - (3) 補助対象 講習会や会議の開催を行う取組
  - (4) 補助率 10/10 以内

【農政部畜産振興課】

## 豚熱（CSF）等防疫対策事業

予算額 194,165 千円

豚熱（CSF）及びアフリカ豚熱（ASF）の発生予防・まん延防止を図るため、豚への効果的な CSF ワクチン接種と、野生イノシシの CSF・ASF モニタリング検査等を実施する。

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>1 CSF ワクチン接種事業</b> 予算額 153,798 千円<br/>CSF の飼養豚への感染防止を図るため、家畜保健衛生所等による CSF ワクチン接種の実施<br/>CSF ワクチン接種 959,000 頭</p>   | <p><b>4 CSF 防疫作業支援事業費</b> 予算額 1,410 千円<br/>豚熱の万一の発生に備え、発生県への職員派遣と防疫作業に必要なフォークリフトの運転講習の実施</p>   |
| <p><b>2 野生イノシシ検査体制強化事業</b> 予算額 27,341 千円</p> <p>(1) 捕獲従事者防疫啓発事業 3,842 千円<br/>野生イノシシの捕獲に従事する狩猟登録者の防疫意識向上のため、研修会の実施や消毒薬等の配布</p> <p>(2) CSF 等検査事業 23,499 千円<br/>捕獲イノシシのモニタリング検査及び死亡イノシシの全頭検査の実施<br/>ア 捕獲イノシシ 750 頭<br/>イ 死亡イノシシ 120 頭</p> | <p><b>5 飼養衛生向上推進事業費</b> 予算額 3,000 千円<br/>飼養衛生管理対策強化事業<br/>養豚農家、JA 等を対象とする講習会の開催や臭気対策等の環境対策を実施</p> <p><b>6 地下水モニタリング検査事業費</b> 予算額 4,200 千円<br/>R3 年度の CSF 発生に伴い、殺処分した豚の埋却による周辺環境への影響を調査するため、地下水のモニタリングを実施<br/>発生農場内井戸及びその下流井戸を対象 6 か所</p> |
| <p><b>3 野生イノシシ CSF 経口ワクチン散布事業</b> 予算額 4,416 千円<br/>経口ワクチン散布の実施及び抗体付与率調査<br/>ア 経口ワクチン散布 (ALIC 事業で実施)<br/>イ 抗体付与率調査目標頭数 372 頭</p>  |  |

【農政部畜産振興課】

## 酪農における EBL 清浄化加速事業費

予算額 1,571 千円

牛伝染性リンパ腫（EBL）の清浄化を図るため、EBL 陰性農場による乳用雌牛増産及び EBL 陽性の対策取組農場への EBL 陰性雌牛の供給を支援する。

### 1 EBL 陰性後継牛安定供給体制整備事業 予算額 851 千円

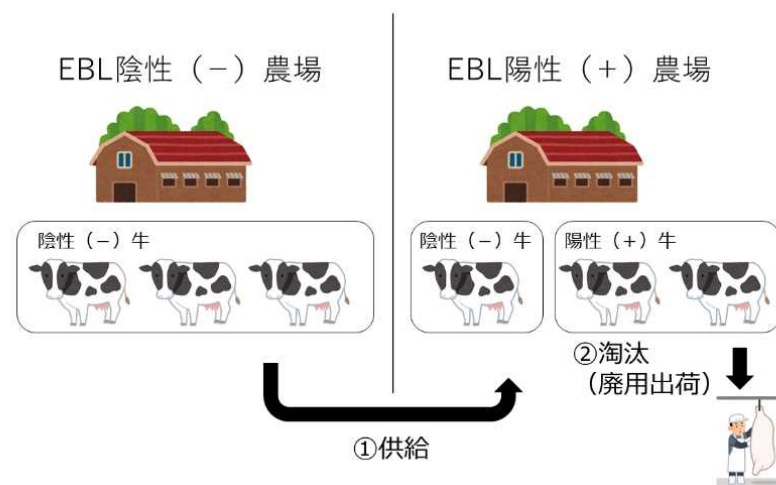
- (1) 事業検討会開催事務費（県単） 544 千円
- ア 委託機関 酪農とちぎ農業協同組合、栃木県酪農業協同組合
- イ 委託内容 陽性農場と陰性農場のマッチング、事業検討会開催等

- (2) EBL 検査事業費（1/2 国庫） 307 千円
- EBL 陰性の乳用雌牛を増産可能な農場における EBL 検査費

### 2 EBL 陰性後継牛安定供給事業（県単） 予算額 720 千円

- (1) 事業実施主体 酪農とちぎ EBL 対策協議会、栃酪 EBL 清浄化加速事業協議会
- (2) 補助対象 各協議会が選定する性選別精液を利用した家畜人工授精に要する経費
- (3) 補助率 1/2 以内（上限 9 千円/回）

#### 【事業イメージ】



【農政部畜産振興課】

## 畜産情報活用推進事業

予算額 1,406 千円

県産食肉の品質及び生産性向上を図るため、とちぎ食肉センター等に集約される家畜情報に関するビッグデータの活用方策に係る検討や ICT 機器を活用したモデル農場での実証等を行う。

### 1 畜産情報活用推進事業（県単） 予算額 1,406 千円

#### (1) 検討会開催費（県単） 128 千円

##### ① 検討会開催

- ・食肉の品質等の向上やブランド化につながる効果的な対策を検討（構成員：県、畜産関係団体、生産者等）

##### ② 国システム協議

- ・国のシステム構想に係る WG に参加し、必要なシステム導入等を積極的に国に提案

#### (2) モデル農場における ICT 機器活用（委託） 942 千円

##### ① ICT 機器（養豚関係）の効果検証

- ・モデル農場（養豚）における ICT 機器の効果検証を実施

#### (3) 研修会開催費（県単） 336 千円

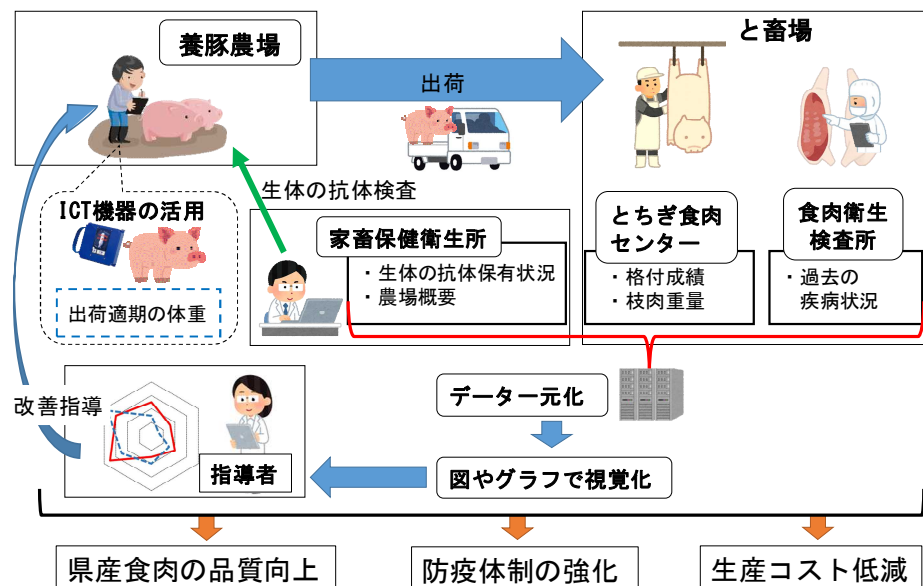
##### ① 報告会の開催

- ・養豚農家や関係団体等を対象にモデル農場での情報活用の効果や指導状況を共有
- ・効果的な情報活用について PR を実施

##### ② 指導者のスキルアップ研修

- ・データの見方や改善指導方法の事例共有等について、民間獣医師や関係機関、家畜保健衛生所職員を対象とした指導者のための研修会を実施

#### 【事業イメージ】



【農政部畜産振興課】